

平成28年度第5回精華町社会教育委員会議 会議録

■日時

平成28年12月19日（月）午後1時30分から午後3時30分まで

■場所

精華町役場3階301会議室

■出席委員

- ・清水 真理子 ・田中 智美 ・上村 卓三 ・白畑 丈子 ・高鍋 房美
- ・福味 真樹紅 ・吉川 博文 ・石井 好昭 ・尾崎 麻由美 ・谷 譲二
- ・堀内 保寛

■出席事務局職員

- ・教育長：太田 信之 ・教育部長：岩崎 裕之
- ・教育委員会教育部生涯学習課長：仲村 大
- ・教育委員会教育部生涯学習課社会教育係長：清田 武宏

■傍聴者

なし

■内容

1 開会

2 委員長あいさつ

田中委員長

- 本日は、11月に参加した京都府社会教育研究大会について振り返る。
- また、平成29年1月には精華町むくのきセンターを会場に、山城地方社会教育委員連絡協議会研修会が開催される。

3 教育長あいさつ

岩崎教育部長

- 教育長が他の公務で出席できないため、教育長に代わり教育委員会の課題事項について申し上げます。
- 5名の教育委員のうち、伊藤教育委員長、蓑毛教育委員が退任され、松本委員、新司委員が新任される。
- 太田教育長も12月20日付けで教育委員を退任、21日付けで改めて任命される。教育委員4名となり、新教育委員会制度へ移行する。
- 中学校の2学期制の見直しを進めている。京都市が3学期制に戻したため、府内では八幡市、精華町のみが運用している。
- 学期制のあり方懇談会やパブリックコメント等を経て、意見聴取し、教育委員会や総合教育会議において最終的に判断する予定である。
- 文部科学省の交付金を活用し、中学校の空調設備設置予算を確保することができた。平成29年度に設置工事を行い、平成30年度の稼働を予定している。
- 小学校においても同様で、30年度の工事、翌年度の稼働が実現できるよう財源確保を進める予定である。
- 空調設置後は、給食センター開設に係る具体的な調整を進めていく予定である。

4 報告

(1) 平成28年度京都府社会教育委員連絡協議会総会について

田中委員長

- 11月22日（火）、京都府社会教育研究大会が開催された。参加した委員より所感を述べられたい。

清水委員

- 講演では、京都府健康福祉部長より具体的な数字をもとに、児童虐待の現状を確認することができた。
- 様々な家庭環境がある中、その課題解決には、近隣住民の絆やつながり、地域総がかりによる子育て環境の大切さを確認した。
- 11月3日には、山田荘小学校で地域住民と子どもたちの絆を深める交流イベントを実施した。わずかなきっかけづくりではあるが、今後も実施していきたいと考えている。

白畑委員

- 虐待の実態や家庭環境から、近年、家庭と地域、地域と子どもの関係が大きく変わってきていることを確認した。

- 地域総がかりによる子育てが重要とされる時代で、地域の子どもたちとの関わり方を改めて考えていきたい。

吉川副委員長

- 子どもと地域の大人のつながりが弱くなっているだけでなく、子ども同士のコミュニケーション力も著しく低下しているように感じられる。

石井委員

- 虐待のケースは非常に多様化している。以前は、子どもに対する暴力がイメージされたが、夫婦げんかによる面前DVなど、子どもの心理面に影響を与えるケースが散見される。
- コミュニケーションの取り方は世代によって大きな違いがある。20歳代、30歳代の親の世代においても、出しゃばって、他人に声を掛けるような人間は少ないように感じられる。

高鍋委員

- 声を掛けることで、何かあった場合の責任を、先に心配してしまう傾向が強いように感じられる。

上村委員

- 互いのつながりを育む能力が低下しているように感じる。
- 消防団や学校支援地域本部の有無が、震災などの緊急時対応に大きな差が出ていることも確認されている。

(2) 平成29年度社会教育事業（京都府等）の予定について

田中委員長

- 12月15日、山城地方社会教育委員連絡協議会理事会が開催され、来年度の事業予定について情報提供された。事務局より報告願いたい。

事務局

- 平成29年度の事業予定について説明があった。平成29年度の総会にて確定されるため、現時点では未定の事業もある。
- 社会教育委員全体が出席対象となる会議等の予定について説明させていただく。
- 山城地方社会教育委員連絡協議会総会並びに京都府社会教育委員連絡協議会総会は、いずれも6月に開催される。
- 近畿地区社会教育研究大会は、開催府県が輪番であり、来年度は京都府で開催されるため、京都府社会教育研究大会と兼ねる形で開催される。
- やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラムは、例年どおり、久御山町中央公民館で開催される予定で、山城管内の青少年健全育成関連団体やPTAなど多くの団体が参加予定である。

⇒質問等、その他特記事項なし。

(3) 平成29年度社会教育関連事業の予算要求について

田中委員長

- 生涯学習課の予算要求状況について事務局に資料作成いただいた。説明願いたい。

事務局

- 既存事業をもとに予算要求を行った。教育委員会に対する提言も踏まえ、事業の統合、廃止、新設を検討したが、大きな変更点はない。概ね今年度の予算事業に倣った要求内容である。
 - 体育施設の経年劣化に対する経費を増額したほか、平成30年度4月からの指定管理者制度2期目に向けた候補者選定に係る経費を計上した。
 - 今年度開設したデジタルミュージアムに係る経費については、新たな投資が発生した場合、地方創生の交付金を活用することで調整を進めている。
 - 現時点においては、あくまでも要求段階である。査定結果については、平成29年度予算の確定版として、他課の関連事業を含めた資料を調製し、改めて説明させていただく。
- ⇒質問等、その他特記事項なし。

5 議事

(1) 平成28年度山城地方社会教育委員連絡協議会研修会について

田中委員長

- 山城地方社会教育委員連絡協議会理事会において、1月に開催される研修会の情報提供があった。事務局より説明願いたい。

事務局

- 山城地方社会教育委員連絡協議会研修会について、平成29年1月20日、むくのきセンターで開催される。開会行事では、同協議会会長より今回の研修の趣旨説明がある。
- その後、3つのテーマに沿って課題提起が行われ、テーマごとに設置されたラウンドテーブルに参加いただく。
- 本町に充てられた役割分担に基づき、全体会司会は高鍋委員、ラウンドテーブル司会は吉川副委員長、ラウンドテーブル記録は尾崎委員に願います。
- 役割分担された委員は、事前打ち合わせのため12時50分に多目的ホールまで参集願いたい。
- 午前の会場設営、駐車場の誘導は事務局で対応するため、その他の委員は受付開始時間にあわせご集合願いたい。

田中委員長

- むくのきセンターは複雑な構造のため、初めて来館される他市町の社会教育委員には4階多目的ホールまでの動線がわかりにくい。
- 地元開催のため、役割分担のない委員で会場の誘導を行いたいと考える。

事務局

- 場内の誘導にご協力いただけるのは、ありがたい提案である。案内方法や体制について山城教育局に事前に確認し、必要に応じて協力いただければ幸いである。
 - 京都府健康福祉部長を招き、児童虐待の実態等について講演いただく。
 - 講演後は、「今、社会教育委員に求められるもの」をテーマに、パネルディスカッションが実施される。分科会に分かれるのではなく、全体での意見交流を行うこととなる。
- ⇒質問等、その他特記事項なし。
石井委員が欠席である旨、確認。

(2) その他
特記事項なし。

(3) 次回委員会議
平成29年2月20日(月) 13時30分～

5 閉会